

身体障がい者が暮らしやすいまちづくり

3年5組12番 後藤百乃

1. はじめに

私が障がい者について探究しようと思った理由は、私が通っていた小学校では年に1回、ろう学校の生徒と交流する機会があった。一緒に遊んだり、勉強したりする中でろう学生が口の動きなどを読み取ってコミュニケーションを取っていた。しかし2020年コロナウイルスが流行しマスクをしなければいけなくなり、口の動きが見えなくコミュニケーションが取りにくくなった。そこで、改善出来ることはあるのか、私にやれることはないのか、と考えた。聴覚障がい者だけでなく視覚障がい者や身体障がい者のことについても調べたいと思い障がい者について探求しようと思った。

2. 序論

障がい者とは「厚生労働省」によると「身体障害、知的障害又は精神障害があるため、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者」とされている。

生活の中で制限を受けている彼らが暮らしやすく制限を少なく出来ることは何なのか、探究した。そして、探究の中でアイマスク体験をした。あるドラマで目が見えない主人公の気持ちを知るために友達がアイマスク体験をした。調べるだけでなく自分も体験することで相手の気持ちが少しでも分かるのではと思い、アイマスク体験をすることにした。

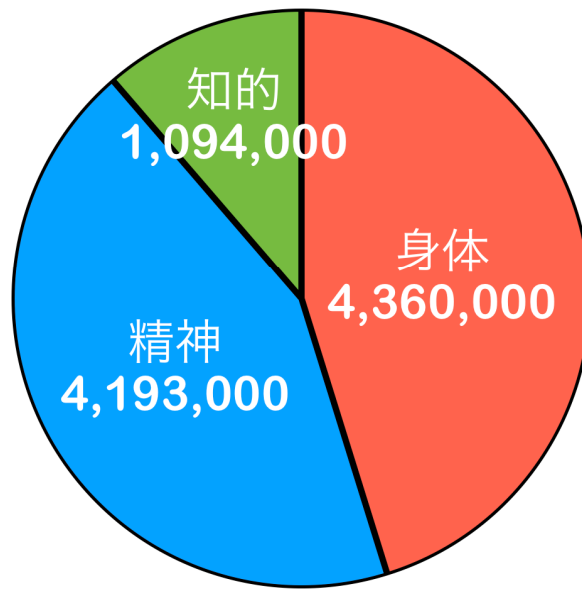
3. 本論

一現状一

国内にはどれくらい障がい者がいるのでしょうか。2022年現在では964.7万人ほどいる。これは、人口の約7.6%に相当する。

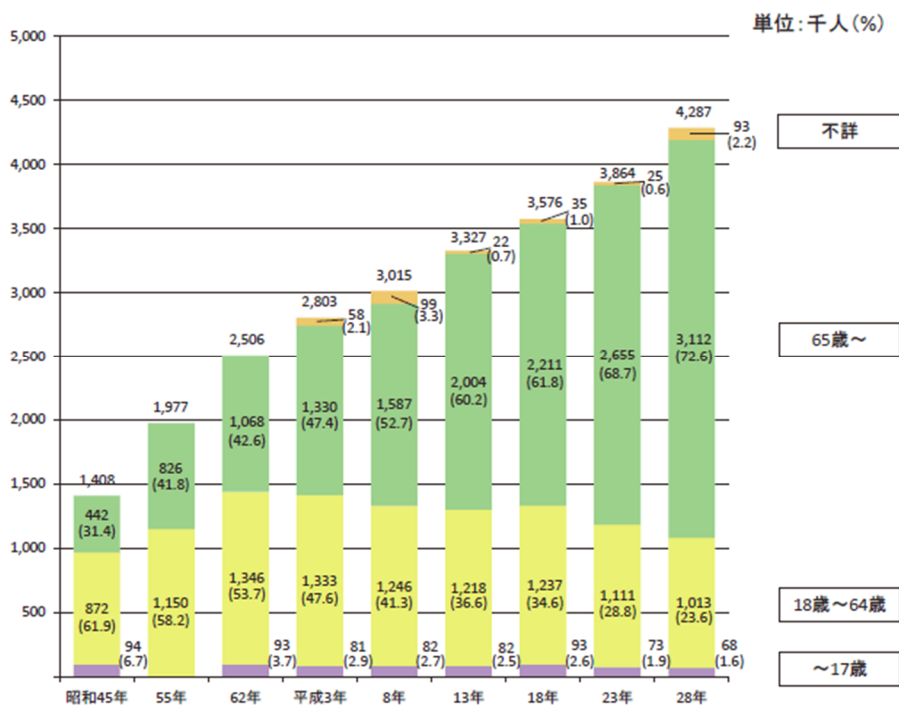
- ・身体障がい者 436.0万人
- ・知的障がい者 109.4万人
- ・精神障がい者 419.3万人

全体9,647,000



下のグラフは日本の年齢階層別障害者数を表したグラフだ。

障がい者の人数は年々増えており、現在35人に1人いる。若者は比較的少なく65歳以上の割合が多いことがわかる。少子高齢化により高齢者の割合が高くなっている。これから、さらに高齢者人口の割合は今後もさらに増加していくと考えられている。



文部科学省の「平成18年度学校基本調査速報」（5月1日現在）によると、盲学校の在学者数、全国71校（国立1校、公立68校、私立2校）において、3688人が学んでいると発表している。

奈良県内では盲学校、聾学校それぞれ1校ずつある。どちらも大和郡山市にあり、幼稚部、小学部、中学部、高等部の学部が1つの学校に集まって学習している。盲学校の全生徒数は35名、そして、ろう学校の全生徒数は98名いる。

-アイマスク体験-

アイマスクを着用して、点字ブロック、階段で体験した。（横から友人にサポートしてもらい、危険な時は中断）

まずは点字ブロック。学校付近の道路で実施した。1回目はローファーで歩いてみたが、靴の底が硬いからなのか、歩きづらくて凹凸が分からなく、進めなかった。ブーツや靴底が硬いものや分厚いものは適切ではなく、運動靴など歩きやすいものでないと危険だった。2回目は運動靴で行い、1回目よりは歩きやすくなった。

次は階段。校内の階段で行った。ルートは1階の下駄箱から始めて3階の自教室までにした。段差の位置や自分が何階にいるのか分からなくなり途中で補助してもらいなんとか時教室まで辿り着くことが出来た。

4. 結論

アイマスク体験をして感じたことは、1人では歩くことも難しく、恐怖がつきものであった。点字ブロックの上に障害物があるとその人にとっての「道路」がなくなる気がした。生活に制限がない人達は「避けて通ればいい」と思っているかもしれない。しかし、彼らはその道を通らなければ身の危険がある。点字ブロックの上に自転車を置いたり座り込んだり、立ち話をするのはとても危険な行為だ。もし、自転車が置いてあったり、その上で立ち往生している人がいたら、無理のない範囲で障害物を片付けたり、声をかけたりして、皆が皆を思いやれる街にしていきたいと思う。

5. おわりに

この探究を通して、視覚障がい者がどんな生活をしているのか、目の見えない世界はどんな感じなのか理解できた。自分が理解できたことはまだほんの少しだと思うけれど、この探究の中で学んだことをこれからの生活の中で生かしていきたい。

次は手話を覚えて会話をしたり、車椅子体験をして、聴覚障がい者や身体障がい者についても、理解を深めようと思う。

6. 参考文献・出典

「厚生労働省」障害者基本法(昭和45年法律第84号)

<https://www.mhlw.go.jp/shingi/2008/10/dl/s1031-10d.pdf>

「内閣府」障害者の全体的状況

https://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h30hakusho/zenbun/siryu_02

「厚生労働省」 障害者福祉

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougai-shahukushi/index.html